

後期恒例展 ③

第35回 富山県中学校美術展

1月17日(金)～2月9日(日)

県内77校の中学生が、日頃の学習や部活動で制作した絵画や造形作品188点を展示しました。中学生の若き感性が豊かに表現された作品は、多くの来場者を楽しませました。



- 地震による被災地の学校の自画像が素晴らしかった。明るい表情に救われる。
- ストレートに中学生の気持ちが伝わってきて、感動した。中学生の頃、授業そっちのけで描いていたことを思いだした。もう一度描いてみようか。
- どうなっているんだろうと思わずのぞき込んでしまいました。見ていて楽しい展覧会でした。

富山県版造形教育作品展・秀作回顧展

2月14日(金)～3月23日(日)

過去に当館で開催された「県版造形教育作品展」の中から、平成元年から2年までの優秀な作品56点を展示しました。「民話、家庭や学校での様子」を題材にした作品から、子供たちの感性や表現力を味わうことができました。



常設展示室をほんの少しリニューアル!!

2階 教育記念室 ～とやま教育のあゆみ～

●昭和期(戦前・戦中)青い目の人形

県内ゆかりの8体目が発見されました! 写真で紹介します。

●昭和期(戦中)学童集団疎開

R 6企画展「戦火を逃れて富山へ来た子どもたち」の資料も加えて展示しました。

●昭和期(戦後)県内の先生たちが作成した教科書が全国へ

「小学生の科学」の実物(写)等を展示しています。

●校歴等学校情報

今年度、新しく開校した学校の情報も見ることができます。



3階 郷土先賢室 ～とやまの誇る人たち～

●「先賢情報BOX」を設置 これまでに発行された館報に掲載した先賢者の資料を50音順に検索できます。是非ご利用ください。